

健康補助食品 *SRD-ES103A GOLD* の 有効性と有用性について — 白内障に対する効果 —



ニューサイエンス社 『細胞』 2017年49巻9月号 掲載

著者紹介

越久田活子 1)、越久田健 1)、越久田記子 1)、江利家幾子 1)、浅水洋平 1)、
池田真三 2)、石井隼 2)、小出鉄雄 2)、山上千津子 3)、王少麗 3)、望月政太郎 3)、
国吉学 3)、西村猛虎 4)、松井徳則 5)、雨谷栄 6)、小松靖弘 7)

1) おくだ動物病院 2) 池田動物病院 3) 株式会社 自然療法協會 4) ファミリーメガネ
5) 獣医代替医療研究会 6) 日本薬科大学薬学部医療ビジネス薬科学科 7) サン自然薬研究所

Summary

SRD-ES103A GOLD is a health food composed of western and oriental herbs and food stuff in general use. Some of these have been used in Kampo medicines. It has been developed as an eye care health food for humans, dogs and cats. Anti-cataract efficacy and safety of the newly developed SRD-ES103A GOLD on cataract impaired dogs has been assessed. 20 cataract impaired dogs were enrolled in this study. Assessment of SRD-ES103A GOLD on the dogs with cataracts was performed for the symptoms of the cataract, such as hesitating to go into the dark place, dazzling behavior, hitting something and so on. 3 to 6 weeks after taking SRD-ES103A GOLD, those symptoms in the cataract dogs were improved and their daily life activities were changed to normal. Through the test period there were no side effects or adverse reactions observed in the any of the cases. These results indicated that SRD-ES103A GOLD would be safe and a useful health food for cataract treatment in dogs and humans.

はじめに

白内障患者数（厚生白書、平成26年度）

○ 白内障

各年10月

年次	推計患者数（単位：千人）			受療率（人口10万対）		総患者数 （単位：千人）
	総数	入院	外来	入院	外来	
昭和62年	109.3	7.4	101.9	6	83	1054
平成2年	111.0	7.6	103.4	6	84	1138
平成8年	130.8	9.4	121.4	7	96	1581
平成14年	107.8	10.0	97.9	8	77	1292
平成20年	79.2	6.2	73.1	5	57	917
平成26年	85.1	7.4	77.7	6	61	856

白内障で水晶体置換手術は2012年に140万件

（日本眼科学会社会保険委員 日本医科大学眼科 高橋 浩）

白内障治療における現状

1) 初期の場合視力の低下や眼のカスミが軽度の初期の段階

ピレノキシン、製剤やグルタチオン製剤による点眼治療が基本。ただし、薬を使用しても水晶体が透明に戻る事は無く、白内障の進行抑制が主な目的。

2) 白内障が進行し、日常生活に支障がある場合

白内障が進行して日常生活に支障が生じた場合、外科的手術が対象。

この手術では濁った水晶体を超音波で粉碎して吸引除去、人工水晶体、眼内レンズの挿入、置換。

- ✓ 医薬品による治療 ⇒ 殆どない！
- ✓ 白内障の治療 ⇒ 水晶体置換手術

はじめに

ワンちゃん(犬)も白内障で困ってる！

ワンちゃんもヒトと同様加齢に伴って、加齢性白内障に悩まされているのが現状。

(ヒトより遥かに路面に近い所で生活しており、路面からの紫外線の影響が強い。)

⇒6歳を超える頃から症状が出て来る事もある。

⇒飼い主との対話が出来なくなる。(アイコンタクトが困難)

イヌの場合、水晶体置換手術が難しい！

⇒眼の大きさが犬種で違う！(ヒトの眼球より大きい)

⇒術後の回復時まで、安静が保てない！(おとなしくしていない)



**眼を光の刺激から守る新規な
白内障の治療・予防効果を持つ健康補助食品の開発しました。**

開発サプリメント

3つの大きな特徴

- ① 東洋医学と西洋医学の融合
- ② 薬効生薬と抗酸化物質の配合
- ③ 眼の局所と全身の内臓機能改善

SRD-ES103A GOLD

The advanced intelligent nutrient for eyes

食品として使用が認められている31種類の素材で構成されています。
東洋生薬と西洋ハーブの総合効果が期待できて食品由来の安心サプリメント。

中医学の気・血・水の考え方に基づいた理論に西洋医学の研究成果を加味して開発した、まったく新しいサプリメントです。

SRD-ES103A GOLD の組成と治方分類



東洋医学（中医学、漢方医学）の考え方をベースにしており、眼の健康だけではなく、**老化防止・毛つやの改善など、全身に作用して生命力を高めることが期待できます。**

構成素材

	原料名		原料名
1	ビール酵母	18	ミカン果皮エキス末
2	クコシエキス末	19	ビルベリーエキス末
3	チンジュ貝末	20	メグスリノキ末
4	鯉削りぶし末	21	酵母エキス末
5	サンシチニンジン末	22	鯉の胆末
6	ジオウ(葉)末	23	L-カルニチン酒石酸塩
7	ローズマリーエキス末(カルノシン含有)	24	タンジン(葉)エキス末
8	サメ軟骨エキス末	25	ケイケツウ末
9	エビスグサエキス末	26	マムシの胆末
10	蜂蜜末	27	ショ糖脂肪酸エステル
11	シロキクカエキス末	28	牡蠣肉エキス末(タウリン含有)
12	セツケツメイ(アワビ貝殻)末	29	ヘマトコッカス藻色素(アスタキサンチン含有)
13	オオバコエキス末	30	マリーゴールド色素(ルテイン、ゼアキサンチン含有)
14	サンザシエキス末	31	ヘスペリジン
15	ヤマイモ末	32	ビタミンE
16	トマト末	33	精製セラック
17	ハルコガネバナエキス末		

試験方法および材料

被験物質: *SRD-ES103A GOLD* (33種類の素材で構成した健康補助食品)

対象動物: おくだ動物病院(横浜市鴨井)と池田動物病院(川崎市武蔵小杉)に外来患者として受診し
白内障と診断されたイヌ(犬種、雌雄、避妊、去勢手術については不問)本試験への参加
は飼い主に口頭でその趣旨を説明し、参加の意思を示した犬を対象とした。

投与方法: 体重3kgまでの個体には1回、1包、5kgから10kgまでは2包、それ以上には3包とし一日
2回、食餌に混ぜ投与した。

投与期間: 9週間

除外規定: 特に設けなかった。

評価方法: 幾つかの日常行動など臨床症状を観察、記録し、また眼の混濁度を目視から判断した。

日常の行動観察は飼い主によって検査用紙に記載し、担当獣医師に提出し、最終的に担
当獣医師による治験委員会にて検討、協議し、効果を評価した。

登録犬の背景

おくだ動物病院

	患者犬名	避妊/去勢	年齢	体重	発症年月	初期症状
OK1	Ok	雌、避妊	13歳9か月		09年頃、 10歳頃	暗所に躊躇、物ぶつかる
OK2	In	雌、避妊	15歳10か月		15年10月頃、14歳頃	羞明、玩具に興味なし
OK3	As	雌、避妊	15歳10か月		13年7月頃 13歳頃	暗所に躊躇、羞明、 玩具に興味なし
OK4	Mu	雌、避妊	15歳10か月		12年頃、 11歳頃	暗所に躊躇、羞明、 物にぶつかる
OK5	Sa	雌、	12歳8か月		15年頃、 11歳頃	良く物にぶつかる
OK6	Ub	雌、避妊	16歳		13年4月、 13歳頃	羞明、
OK7	Fu	雌、避妊	8歳		11年12月頃 3歳頃	散歩に行きたがらない
OK8	Is	雌、避妊	13歳4か月		12年頃 10歳頃	羞明

登録犬の背景

池田動物病院

	患者犬名/犬種	避妊 /去勢	年齢	体重	発症年月	水晶体の初期症状
IK1	En Mダックス	避妊	10歳7か月		Oct. 14	軽度混濁
IK2	Tk トイプードル	避妊	12歳	2.5kg	Nov. 14	軽度混濁、涙目、
IK3	Mr M.ダックス	去勢	8歳6か月		May. 16	軽度混濁
IK4	Go-m トイプードル	去勢	13歳	4.5kg	不明	中度混濁、涙目
IK5	Go-f トイプードル	避妊	14歳		不明	中度混濁、
IK6	Mi トイプードル	避妊	10歳	3.4kg	Apr. 16	軽度混濁結膜炎
IK7	It パピオン(mix)	避妊	12歳	3.6kg		中度混濁、
IK8	Og チワワ	雌	10歳3か月	6.4kg	Aug.. 13	中度混濁、 (羞明、乳腺腫)
IK9	Ha ビーグル	避妊	15歳	12kg	Aug.. 14	中度混濁、
IK10	Mg トイプードル	避妊	7歳	3kg	Jan, 15	軽度混濁目ヤニ
IK11	Ym シャックラッセル	去勢	16歳4か月		2014	中度混濁目ヤニ、 (羞明)
IK12	Ab -	雄	16歳10か月		不明	軽度混濁 (物にぶつかる)

試験開始前後評価票

	評価項目投与前の白内障の初期症状	Yes or No	
1	暗い場所に行くのを嫌う		
2	物にぶつかる		
3	明るい所で眩しがる		
4	散歩を嫌がる		
5	遊具に対する興味を無くしている		

有害事象についても記載した。

SRD-ES103A GOLD 投与後の症状改善症例数

おくだ動物病院 (n=8)

	投与前の症状	症例数		投与後の症状の変化		
		嫌う	普通	改善	変化なし	悪化
1	暗い場所に行くのを嫌う	3	5	3	5	0
2	物にぶつかる	3	5	3	5	0
3	明るい所で眩しがる	5	3	5	3	0
4	散歩	1	7	1	7	0
5	遊具に対する興味	2	6	2	6	0

SRD-ES103A GOLD 投与後の症状改善症例数

池田動物病院(n=12)

	投与前の症状	症例数			投与後の症状		
		嫌う	やや嫌う	普通	改善	不変(普通)	悪化
1	暗い場所に行くのを嫌う	1	0	11	1	11	0
2	物にぶつかる	1	0	11	1	11	0
3	明るい所で眩しがる	2	0	10	やや改善 ²	10	0
4	散歩	1	0	11	1	11	0
5	遊具に対する興味	0	0	12	0	12	0

投与前後における変化及び食性における飼い主へのアンケート結果

おくだ動物病院

設問	回答数 (n=8)	
1 SDR-ES103A GOLD投与前の臨床症状について	はい	いいえ
①暗い所に行くと躊躇する。行きたがらない。	3	5
②明るい所で目を瞬かせる。	3	5
③良く物にぶつかる。	5	3
④散歩を嫌がる。行きたがらない。	2	6
⑤遊び道具（おもちゃやボール）に対する感心、興味がなくなった。	1	7
2 食べ方について	択一選択	
食餌に混ぜると	①喜んで食べる	4
	②普通に食べる	3
	③混ぜた部でけを残す	0
	④食餌を食べなくなった	0
	無回答	1

3 飼い主様が感じた大きな変化は何ですか？	複数回答可	
①活発に活動するようになった	5	
②感情が豊かになった	5	
③飼い主様の顔を良く見るようになった	1	
④変化なし	0	
⑤その他	0	
	無回答	
	2	
4 サプリメントご使用後の感想	択一選択	
①白内障の改善に役に立った	3	
②白内障の改善に役に立ったとは思わない	0	
③良く解らない	2	
④その他(目ヤニ、涙、等全身症状の改善)	3	
5 サプリメントの継続性について	はい	いいえ
今後も継続して飲ませたいと思われますか？	7	1
6 5で「はい」とお答えになった方はその理由についてお聞かせ下さい		
白内障ばかりでなく、目ヤニ、涙目など眼の疾患症状に		
効果が見られ、全身症状の改善効果も期待できるから		

投与前後における変化及び食性における飼い主へのアンケート結果

池田動物病院

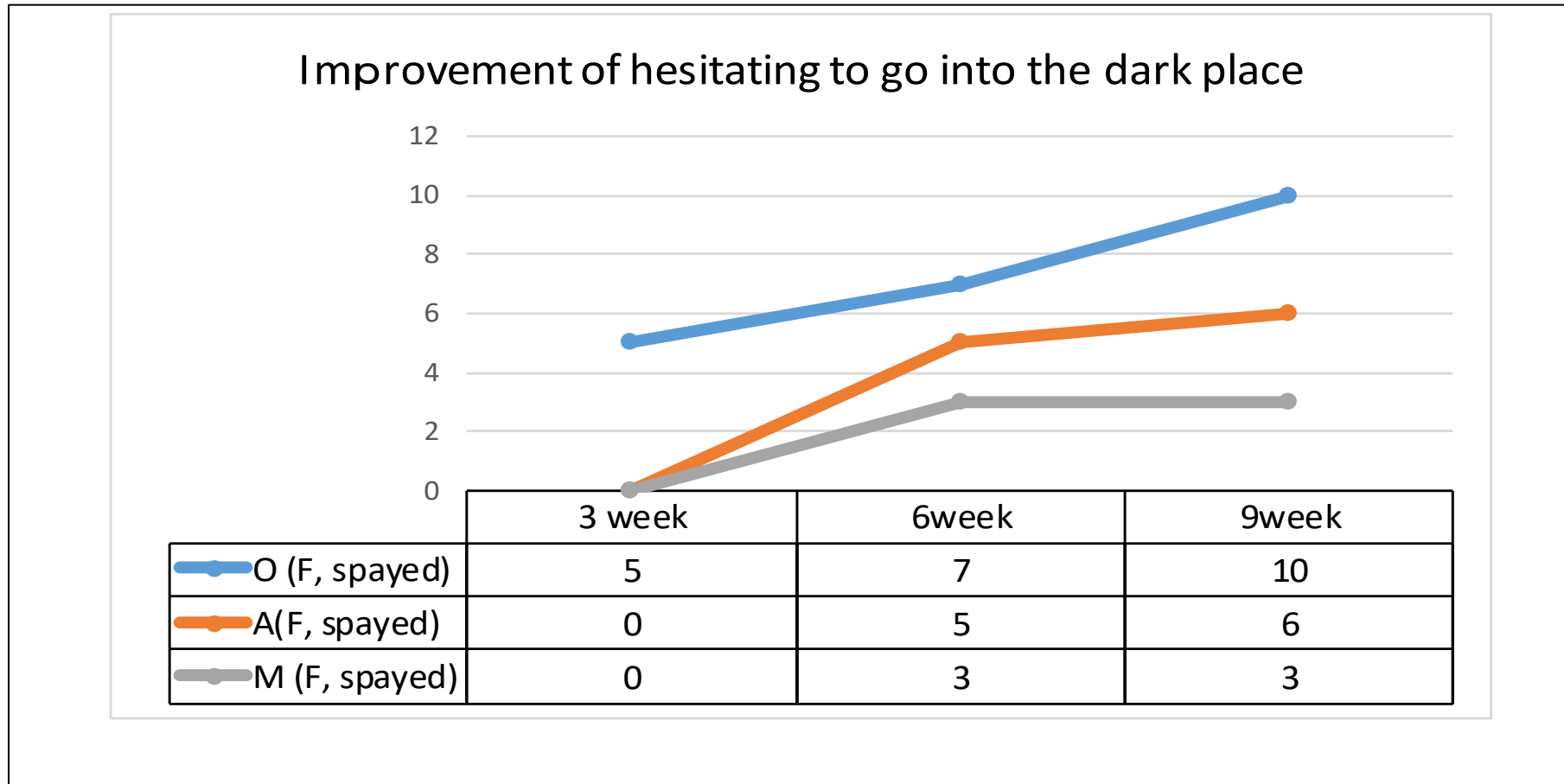
設問	回答数 (n=12)	
1 SDR-ES103A GOLD投与前の臨床症状について	はい	いいえ
①暗い所に行くと躊躇する。行きたがらない。	0	12
②明るい所で目を瞬かせる。	2	10
③良く物にぶつかる。	1	11
④散歩を嫌がる。行きたがらない。	1	11
⑤遊び道具(おもちゃやボール)に対する感心、興味がなくなった。	0	12
2 食べ方について	択一選択	
食餌に混ぜると①喜んで食べる	3	
②普通に食べる	2	
③混ぜた部でけを残す	3	
④食餌を食べなくなった	1	
無回答	3	
3 飼い主様が感じた大きな変化は何ですか？	択一選択	
①活発に活動するようになった	2	
②感情が豊かになった	3	
③飼い主様の顔を良く見るようになった	1	
④変化なし	2	
⑤その他	1	
無回答	3	
4 サプリメントご使用後の感想	択一選択	
①白内障の改善に役に立った	2	
②白内障の改善に役に立ったとは思わない	1	
③良く解らない	2	
④その他(目ヤニ、涙、等全身症状の改善)	7	
5 サプリメントの継続性について	はい	いいえ
このサプリメント継続して飲ませたいと思われませんか？	8	1
無回答	3	
6 5の質問で「はい」または「いいえ」と答えた理由について		
白内障に役に立つ	1	
白内障ばかりでなく、目ヤニ、涙目など眼の疾患症状に	1	
効果が見られ、全身症状の改善効果も期待できるから	4	
良く解らないが続けてみる	2	
無回答	4	

両病院の全症例におけるSRD-ES103A GOLD 投与後の症状改善症例数

症状	症例数
● 日常活動の改善から視力が改善されたと考えられた有効症例数	5
● 日常活動観察から視力の悪化が止まっていると考えられた有効症例数	10
● SRD-ES103A GOLDの効果不明及び投与が出来ず効果不明と考えられた症例	5
● 日常活動の観察から視力が悪化したと考えられた症例数	0

全症例数: 20症例 有効例数: 15症例 無効例数: 5症例

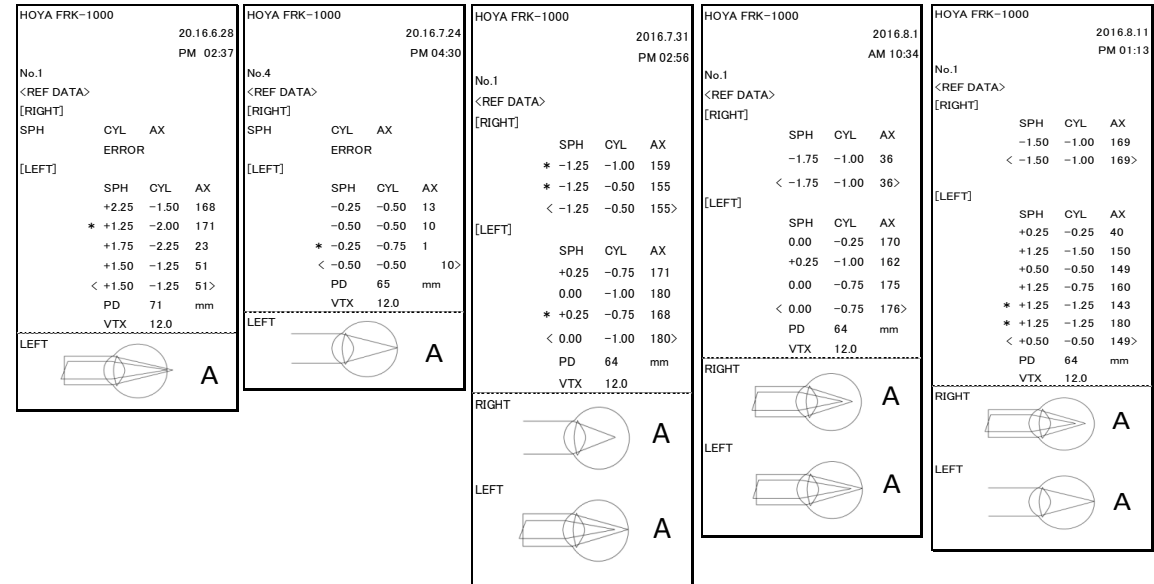
暗所移動への躊躇の改善



ヒトにおけるレフレクトメーターによる 視力検査結果

視力に若干異常の有る75歳の男性に本試験の趣旨を説明し、参加の承諾を得て、本剤の摂取を依頼した。本剤は1回12包、1日3回摂取し、6週間行った白内障の症状についてはレフレクトメーター、HOYA FRK1000を用いて検索し本剤服用後の、眼の状況変化を調べた。

日時	左眼		右眼	
	SPH	CYL	SPH	CYL
28th June 2016	1.5	-1.25		error
1st July 2016	1.5	-1		error
7th July 2016	1.5	-0.5		error
14h July 2016	1.75	-1		error
24th July 2016	-0.5	-0.5		error
31st July 2016	0	-1	-1.25	-0.5
1st August 2016	0	-0.75	-1.75	-1
2nd August 2016	1	-0.5	-1	-1.5
4th August 2016	-0.5	-1	-1.75	-0.75
8th August	1	0.5	-1	-1.5
11th August	0.5	-0.5	-1.5	-1



水晶体に混濁などの問題があると反射光は乱反射され、結果としてレフレクトメーターでは検出できなかった。本剤投与後に反射光の測定が可能になった事はこの混濁状態が改善されたものと考えられた。

今回の試験で 本剤の摂取により水晶体内部の物理化学的性状が改善した可能性が考えられるが詳細は不明で今後の研究が望まれる。

要約

従来のSRD-ES103A錠剤の、配合素材を改定したのでその有効性、有用性を検証するために白内障を発症しているイヌの22症例に臨床試験を行い、その効果を検討した。その結果、投与後3～6週間目で白内障と考えられる症状、暗所への回避行動に改善、直射日光の回避、物にぶつかるなどの行動に改善が認められ、日常活動性の向上、白内障の進行の抑制、予防、治療に有用である可能性が推測された。また、投与期間中に特筆すべき有害事象は見られず、本健康補助食品は臨床上有用性が高いと考えられた。

結 論

- ◆ ***SRD-ES103A GOLD*** はイヌの白内障、またヒトの白内障の予防治療に有効である可能性を見出した。
- ◆ 治療期間中、服用期間中に生体における有害事象の発現は見られず、安全性の高い製品であると考えられた。

ご協力頂いた動物病院様の声

おくだ動物病院（横浜市）

伴侶動物であるイヌ、ネコの高齢化に伴う健康問題の一つに視力の衰えがあります。視力の低下により、日常の行動が消極的になったり、日々の生活に支障をきたすようになります。そういう時に、このサプリメントが光明をもたらすことと期待します。



獣医師
越久田 活子 先生

池田動物病院(川崎市)

漢方的な発想のサプリメントで、生体機能の健全性維持が望めることは、永く元気でいて欲しいと健康意識の高い飼い主様に推奨し易いと思います。比較的短期間に改善できる安全・安心なサプリメントの存在は心強いと考えています。



獣医師 医学博士
池田 眞三 先生

平成29年10月29日

SRD-ES103AGOLD の効果について

有限会社 サン自然薬研究所

医学博士 獣医師

小松 靖弘

自己紹介①

こまつ やすひろ

小松 靖弘 (昭和16年12月26日)

東京農工大学 農学部 獣医学科卒業 獣医師、医学博士

New Zealand Auckland University Department of Cell Biology, Cellular Immunology

(under Dr. John Marbrook) 留学



職歴

- '64-69 大正製薬株式会社、研究部、薬理研究室
- '70-81 日清製粉株式会社、中央研究所、生物研究室
- '82-01 (株)ツムラ(津村)、漢方生薬研究所、所長、 学術部長
- '02- 有限会社 サン自然薬研究所 代表取締役

自己紹介②

研究分野

炎症、アレルギー、免疫、抗炎症剤、抗アレルギー剤

教育活動

- 明治薬科大学、生涯教育講座〈漢方薬担当〉(客員教授)
- 東京女子医科大学、東洋医学研究所(非常勤講師)
- 大分医科大学、薬理学講座(非常勤講師)
- つくば大学、医学・東洋医学系(非常勤講師)
- 金沢医科大学、代替基礎医学講座(非常勤講師)



自己紹介③

主な開発商品

- オパリン(抗炎症剤、大正製薬株式会社)
- オルセノン軟膏(創傷治癒促進剤、日清製粉株式会社)
- アスタット・クリーム(抗真菌剤、株式会社 ツムラ)

2017年現在携わっている商品または企画

- 痛みの取れる健康補助食品「SRD-P001」「SRD-P401」**好評販売中**
- 白内障の予防、治療効果の健康補助食品、「SRD-ES103A」「SRD-ES103AGOLD」
- 慢性腎症害に対する腎機能改善、健康補助食品「SRD-CKD105」
- 肝機能改善、認知症の改善効果(開発中)
- がんの副作用改善、生理通の改善、アレルギーの改善(企画中)

